

ハローワーク川内 就職支援業務報告（令和2年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、元年度の求人に対する紹介率が目標を下回ったことから、就職件数・充足件数の目標達成を最重要と考え、特に求人者・求職者への支援強化を重点的に進めることで紹介件数の増加に努めることとしました。

求人者向けには、求人の早期充足を目的に「条件緩和求人」「生涯現役支援求人」「若年者向け求人」「お子様連れ面接可能求人」等を出していただき、それぞれの求人展示コーナーを設置して求職者のニーズを踏まえた求人揭示の工夫や、当所内で実施する求人説明会&面接会への勧奨のためにリーフレットを作成して、事業所訪問実施時や薩摩川内市及び経済団体などを通じて積極的な周知を行いました。

求職者向けには、紹介件数の増加や的確な求人情報提供を行うために、職種別求人担当者制及び求職者担当者制によるマッチングの実施や、大手企業等応募者の面接対策として、面接に不慣れな若年者を中心に模擬面接に誘導し、面接ノウハウの説明や事前体験することで、参加者から好結果に繋がったとの声をいただきました。また、雇用保険受給資格者証の下部欄外にサービスメニューを色分けして印刷し、支援状況を見える化した取組を確実に実施することにより求職者に改めてサービス内容を認知させるとともに、雇用保険課・職業紹介部門ともに的確な案内・誘導を図るようにしました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、雇用保険改正に伴い職業紹介部門・求人部門の若手職員等に対し、職業相談窓口における雇用保険受給に関する知識向上を目的に「雇用保険業務研修」を9月に5回に分けて実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

サービス改善・業務改善については、職員等全員から提案を1件以上募る「サービス改善運動」を夏季に実施し、掲示物が見にくいなど直ぐに対応可能な案件は即時実施し、予算が必要な案件やシステム改修等にかかる案件については、上部機関へ要望を行いました。

また、マザーズコーナー利用促進のため、庁舎内に授乳やおむつ替えができるスペースを設置しました。そのスペースは薩摩川内市の乳幼児連れの施設として認められた「赤ちゃんの駅事業」へ登録され、子ども連れでの利用ができる施設としてPRできました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

2年当初からのコロナ感染拡大により、2年度は職業紹介関係業務のマッチングに係る各種指標は目標に届かなかった取組も多くありました。3年度においても感染拡大リスクの不安から一部の産業では事業活動が停滞しており、また、求職者も求職活動や新たな職場を控える傾向が続いています。しかしながら、人手不足分野やアフターコロナを見据えた事業所からの求人の増加も続いていることから、ハローワークを利用しない求職者を取り込んでいくために、オンラインを活用した職業紹介を進めることが重要と考えています。そのためには、求人者・求職者がハローワーク窓口を訪れなくても求人・求職活動が可能なハローワークインターネットサービス上の「求人者マイページ」「求職者マイページ」開設を積極的に推進することで、多様な職業紹介ニーズに応えられるよう取り組むこととします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	生活保護受給者等の 就職件数	ハローワークの職業紹介 により、正社員に結び ついた就職氷河期世 代の不安定就労者・ 無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2,772	2,546	682	105.1%	153	307	6,834	1,320
目標	2,961	2,632	712	106.8%	110	170	6,280	1,320
目標達成率	93%	96%	95%	98%	139%	180%	108%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率